

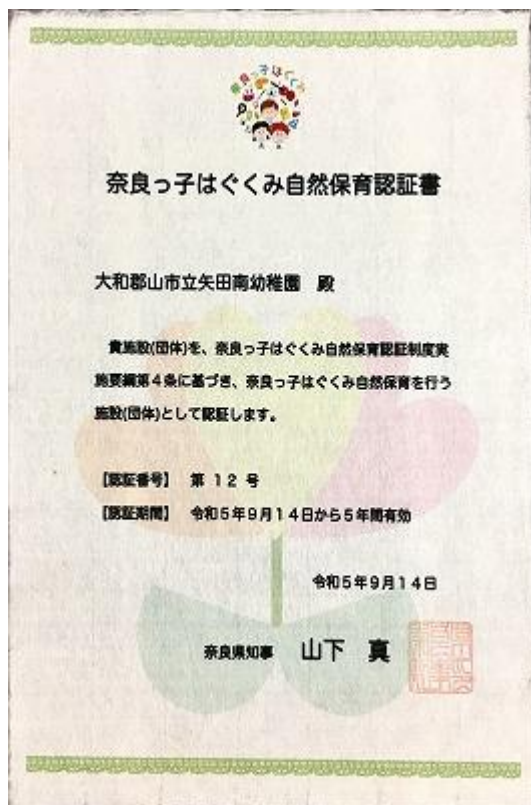
## 令和5年10月子どもの姿

### 奈良っ子はぐくみ自然保育認証団体になりました

この度、矢田南幼稚園は、奈良っ子はぐくみ自然保育認証団体となりました。

日頃の保育の取組が認められたことを嬉しく思います。

これからも、子どもたちがのびのびと自然の中で育っていけるよう、自然からたくさんの学びを得ることができるよう、職員一同力を合わせて取り組んでいきたいと思ひます。



奈良県産ひのきと奈良県吉野町国栖(くず)の和紙でできています。



### 子どもたちの遊びが運動会に！

1学期より忍者になることを楽しんでいた子どもたち。2学期に入っても様々な修行に励んでいました。

年少組・年中組・職員室に現れる年長忍者たち。

それを見て、年少・年中忍者も現れました。





いろいろな修行に励む忍者たち。それを「運動会で見てもらおう」ということになりました。



どんでん返し  
の術



水蜘蛛の術



足の大きさを  
合わせながら、  
水蜘蛛作り



手裏剣投げ



新聞紙、色上質紙  
を重ねる、画用紙  
など様々な素材  
でよりよく飛ぶ

手裏剣を作ろうと試行錯誤。年長児は、画用紙、年中・年少児は新聞紙の手裏剣を選び、仕上げました。

## 子どもたちの考えや思いがいっぱい詰まった運動会！



おっと敵だ！壁になる術



水蜘蛛の術

波を立てない  
ように水の上  
を歩く。



忍法隠れ蓑の術



がけのぼり



崖跳び！！



忍び刀を披露 ヤー！！



手裏剣打ち

まきびしを  
よける



他にも楽しいことがいっぱい運動会。



やる気いっぱいの入場です

かけっこよーい、どん

異年齢で仲良く！



助け合い！

力をあわせて！  
巻物を取りに行く

蜘蛛の巣くぐり



矢田南レンジャーと対決！！まけないぞ！



子どもたちの勝利



親子リレー



閉会式。そして最後に忍者からの巻物が届きました。よく頑張ったぞ！

運動会を終え、子どもたちは、またひとまわり大きくなったように感じました。

## 運動会を終えて ～運動会遊び～

運動会後、運動会で楽しかったことを再現して遊ぶ子どもたちの姿が見られました。

年少児が運動会で披露したポンポンのダンスを年中・年長児に披露すると、「一緒にしたい」と3学年が入り混じって踊り始めました。



年中児もいろいろな子どもたちが崖登りにチャレンジです。

年少児もチャレンジしだしていました。何日かすると、だんだん登れるようになる子が出てきました。



お兄さん、お姉さんたちへのあこがれから、自分からやってみよう取り組み、できるようになっていく喜びを感じていた子どもたちでした。

水蜘蛛の術にも挑戦！！



## 地域の A さんの田んぼで稲刈り

6 月、花や虫を探しに来た田んぼ、田んぼ遊びや田植えをさせてもらった A さんの田んぼでお米が実り、稲刈りをしました。

A さんが、稲の刈り方を教えてくださると、子どもたちは、キラキラした目で一生懸命話を聞いていました。



ボランティアさんと一緒に田植えをした年中・年長児が稲を刈りました。



年少児は、運ぶお手伝いをします。大切な役割を与えられた年少児は、みんな一生懸命お手伝いをしていました。

その後、Aさんがコンバインを動かしているところを見せてもらいました。鋭い歯がどんどん稲を刈っていく様子を「すごい」「横のところ見て。お米が運ばれて行ってる」「後ろから何か出てきてるよ」「藁が細かくなってでてくるねんな」「お米はどうなの？」「あの中に入ってるのちがうか？」など友達と会話を弾ませながら見入っていました。



Aさんが乾かして下さっていた藁をいただくと、子どもたちは、藁遊びを始めました。たくさん藁と触れ合った後、去年の年長さんが中庭で藁のお家を作っていたのを見ていた子どもたちは、藁のお家を作り始めました。今年は遊びの森で、隣接して立っている3本の木と、森にある木の枝をうまく活用して、作っていました。お家の中には、藁が敷き詰めています。心地よい藁のお家ができました。これから、ここでどんな遊びが繰り広げられるのか、楽しみです。



## コスモス畑へお出かけ

全園児で法起寺横のコスモス畑に出かけました。きれい！と心を動かした子どもたちは、コスモスや花びらを写真に収めていました。





たくさんのコスモスを見て触れて堪能した子どもたち。



おや？何か見つけたようです。



それは、イモムシでした。  
子どもたちの目はよく見ているな、  
と感じました。

## キッズサッカー

今月も奈良クラブのコーチによるキッズサッカーがありました。  
運動会を終え、一段とたくましくなった子どもたちでした。



サッカーもコー  
チもとても大好き  
です



## ほのほのサロンさんとの交流

今回は、紙飛行機や折り紙ごまで遊びました。  
ほのほのサロンさんが作ってくださった紙飛行機を飛ばします。  
いろいろな飛行機を試して飛ばしていました。



作り方を教えていただくことに。やる気満々の子どもたち。

自分で作った飛行機も飛ばしてみました。



次は、折り紙ごま。ほのぼのサロンさんの手作りの折り紙ごま「これは独楽だよ。ほら、回った！」と回して見せてもらうと、やりたい気持ちいっぱいの子どもたち。回してみても、「こんな色になった」「僕のはこんなん」と友達と見せ合いっこをしていました。



「12の3」どれが一番よく回る？  
「止まっちゃった」「僕のまだ回ってる」



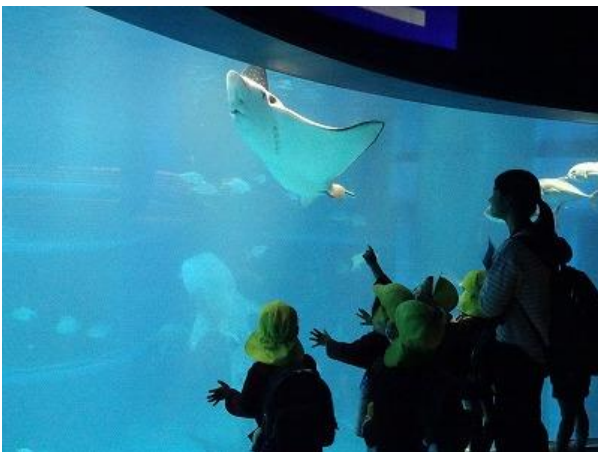
「こうするんだよ。ほら」と教えてもらう  
年少児



次回は、いろいろなゲームを持って来てくださいます。楽しみです。

## 海遊館へ行こう！

「みんなでいこう 海遊館」の歌を歌ったりパンフレットを見たりして、楽しみにしていた海遊館にわくわくしながら出かけました。朝からみんなテンションマックスでした。海遊館に着くと、海の生き物たちを夢中で見ていました。



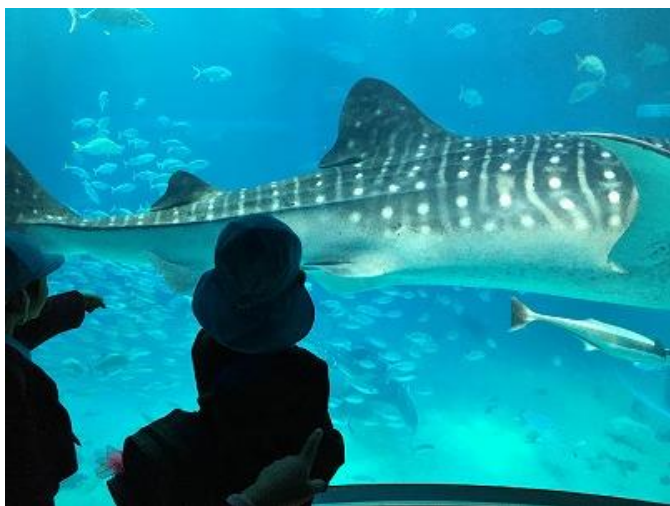


ジンベエザメを見ていた年長児。ジンベエザメの名前は、「かいくん」と「ゆうちゃん」だと教えてくれました。「どっちがかいくんで、どっちがゆうちゃんなの？」と聞いてみると、分からなかったのですが、近くにおられた海遊館の人に聞いてみることにしました。

すると、「おなかに黒い点々もようがあるのがゆうちゃんて白いお腹をしているのがかいくんだよ」「かいくんは5メートルほどでゆうちゃんは6メートル、ゆうちゃんの方が大きいよ」と教えていただきました。

早速違いを見比べる子どもたち。

「あ、これ、黒い模様あるなあ」「あ、白い」「わかった!こっちがかいくんでさっき行ったあっちがゆうちゃんや」そして、ぐるぐる何度も回ってくるかいくんとゆうちゃんを見て「やっぱこっちが黒い模様おなかにあるわ、ゆうちゃんや」「ほんまや、大きいなあ」と確かめていました。



このことを年中児に知らせると、年中児も「確かめよう」ということになりました。

一生懸命見ていると、2匹同時にこちらに向けてやってきました。チャンスです。ちょっと下の方が見えにくかったですが、かいくんとゆうちゃんの違いを見つけて「わかった!こっちがゆうちゃん!あっちがかいくん」「ほんまや!」と納得していました。

海やサンタマリア号を見ながらおにぎりを食べたり大きな貨物船を見に行ったりとお昼の時間も楽しみ、海遊館ガイドブックも購入して帰りました。



## 海遊館の遊びへ

遠足の次の日、飼育員さんに餌をねだるイワトビペンギンがおもしろかったと、ペンギンになる子がいました。飼育員さんがしていたように、みんなから餌をもらいます。それに気づいた年少の子どもたちも餌をあげました。



一緒にペンギンになる友達が増えてきました。年少児もペンギンになりたい！と始めます。



お姉さんにくちばしを作ってもらいました。



積み木を岩や氷に見立てて、みんなでぐるぐるピョンピョン回ります。年少児たちもやって来て一緒に楽しみだしました。



年中の部屋にもかわいいペンギンが現れました。白いおなかもついています。

みんなでイルカジャンプ！きれいに並び、そろってジャンプするイルカを見た年中の子どもたちは、自分たちもやってみるのでした。

見て心を動かし感じたことを、そのものになって表現する楽しさを友達と一緒に楽しんでいました。



## 10月の誕生日会は、カナリアさんとの楽しい時間



10月生まれのお友達、お誕生日おめでとう！

カナリアさんが、楽しい歌と手遊び“大きくなったら何になる”と“やきいもグーチーパー”と“ハロウィン”をプレゼントしてくださいました。



2つ目は、ボール遊び。クラスごとに並んでボールを送っていきます。みんなでつなげることができました。その後、足のトンネルにボールを通します。これはちょっと難しかったね。また、やってみようね。

## 矢田南幼稚園 大いもほり大会

Aさんの畑で大いもほり大会！もじゃもじゃに絡まったツルと格闘！子どもたちは、無事ツルをよけていもほりができるのでしょうか？と思っていましたが、子どもたちのたくましいパワーでどんどんツルを引っ張りよけていきました。小さい組だってこの通りです！



力を合わせる年中組。

うわー!こんなに長い!



6月、ジャガイモ掘りの時は、土が嫌で泣いている子も多かった年少りす組でしたが、とってもたくましくなって、まるでモグラさんのようにどんどんと力強くほっていく子どもたちでした。この変容にびっくり!! 大きな成長を感じました。



持ち帰ったサツマイモは、6月にしたカレーとポテトパーティーのポテトのようにスティックおいもにしてほしい！と年中と年長の子どもたちが話し合って決めました。

ツルも園に持って帰り、遊びの森に置いておくと、子どもたちは縄跳びやツル遊びを始めました。



いもづるの  
長縄にみんなで  
挑戦！！



## 大和民俗公園へ

どんぐりについて詳しく書かれた観察絵本を見ながら、幼稚園や小学校に拾いに行ったどんぐりを観察していた年長児。「これはクヌギ」「これはシラカシ」「小学校のはスダジイ」とどんぐりや葉っぱの形大きさなどから調べていました。そして、「幼稚園にないどんぐりを見つけない！」と言い出しました。そこで、自然いっぱいの大和民俗公園に路線バスに乗ってでかけることにしました。それならと年少・年中も一緒にいくことになりました。

先生が、子どもたちが存分に大和民俗公園の自然を楽しめるようにと“どんぐりマップ”を、発見したどんぐりをすぐに調べられるようにと月刊観察絵本の“どんぐり図鑑”をコピーしたものを、持ちやすようにカードにして、一人一人に渡してくれました。



地図を見ながら進む子どもたち。



ドングリを見つけては夢中で拾います。



たくさんのドングリを見つけては拾い、  
見つけては拾い・・・

この日、子どもたちの一番の興味は、“シリーブカガシ”というドングリでした。  
このドングリは、白っぽい粉をふいたような感じなのですが、服でこするとピッカピカになるの  
です。



ドングリ図鑑のカードに載っているドングリと照合を始めま  
す。照らし合わせて、「これだ!」と見つけました。



調べる、分かる楽しさ、おもしろい!と自分で探究してい  
く子どもたち。これは、科学的なものの見方考え方を育  
む大切な経験です。

矢田南幼稚園では、このような子どもの生涯に渡る学  
びの芽生え、基礎を育てています。